

電子レンジ使用時の注意点

- 電子レンジの取扱い説明書に従ってご使用ください。
- オープン機能が同時に働く電子レンジは使用しないでください。
- オート加熱・お任せ加熱の機能は使用しないでください。加熱しすぎて商品が変形するおそれがあります。
- 高出力の電子レンジをご使用の際は、500 W以下の設定でご使用いただくか、加熱時間を短くしてご使用ください。
- 本商品の耐熱温度内でご使用ください。高温でのご使用は、商品の変形や溶解の原因となります。
- 加熱の際、食品の量や種類に応じて加熱時間を調整してください。
- 食材の量や食材に含まれる水分量が少ない場合は、加熱時間を短く設定し、様子を見ながら加熱してください。
- 油分の多い食品(カレー、唐揚げ等)や、糖分の多い食品(チョコレート、さつまいも等)の過度な加熱はおやめください。食材が高温になり、耐熱温度を超えて商品が変形するおそれがあります。
- 皮や硬い殻で覆われている食材(ウィンナー、銀杏等)を入れて加熱する際は、食材に包丁で切り込みを入れてご使用ください。そのまま加熱すると、食材が破裂するおそれがあります。
- 加熱後、フタを閉じた状態で放置しないでください。
- 加熱後、電子レンジから取り出す際は、容器本体に直接触れないでください。容器本体が熱くなっているため、ヤケドをするおそれがあります。必ず取っ手部分をお持ちください。
- 加熱直後にフタを開ける際は、充分にご注意ください。蒸気によりヤケドをするおそれがあります。

取扱い上の注意

- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 初めてご使用の際は、食器用中性洗剤で洗浄してからご使用ください。
- 商品に亀裂や破損が無いか確認してからご使用ください。
- 完全密封ではありません。横に倒したり、横向きに置かないでください。液が漏れるおそれがあります。
- オープン、直火、食器洗い乾燥機は使用できません。
- 熱い食品を入れる際は、よく冷ましてからフタをしてください。
- 製氷器としては使用しないでください。
- 凍らせた状態で落下や強い衝撃を与えないでください。商品の亀裂や破損の原因となります。
- 液体を含む食品は、容器本体の8分目を目安にご使用ください。満水近くまで入れないでください。加熱時に吹きこぼれたり、冷凍保存の際に商品の変形や破損の原因となります。
- 火や熱源のそばに置かないでください。
- フタを閉じる際は、フタをしっかりと押し込んでください。
- ニオイや色の強い食品等と一緒にご使用になりますと、ニオイ移り色移りのおそれがあります。